

研究課題番号	SⅡ-8-1
研究課題名	大気観測に基づくマルチスケールのGHG収支評価
研究実施期間	2021年度～2023年度
研究機関名	国立環境研究所
研究代表者名	丹羽洋介

1. 委員の指摘及び提言概要

本テーマでは研究目標を上回る研究成果が得られている。大気観測とモデル解析により、様々なスケールでのGHG収支を高い精度で監視・報告できるようになり、GHGモニタリングデータを短期間で集約できるようになった。これらの研究基盤を利用して、海洋のCO₂フラックスに関して重要な研究成果が上がっている。特に東京大都市圏からのCO₂排出量の評価ができた点は世界的な先端研究成果といえる。また、国際プロジェクトへのデータ提供やGOSATシリーズ衛星プロジェクトへの貢献を評価する。全体に活発な研究成果の公表がなされている。成果に対する受賞があることは学術的にも意義深い。環境行政への貢献として、本研究成果はグローバルストックテイク（GST）へのインプットという観点で非常に重要であり、第一次GSTに有用なインプットができただけでなく、第二次GSTに向けた準備も整った点で、本研究の成果を高く評価する。

2. 採点結果

評価ランク：S